

木造住宅要注意事項チェックリスト _____ 邸

大項目	現象、状況	チェック
昭和56年5月以前の建物	壁量（筋交い）が足りない可能性が大きい	
	壁の配置バランスがチェックされていない	
	接合金物が少ない可能性が高い	
	無筋コンクリートの可能性が高い	
平成12年5月以前の建物	筋交い金物が着いていない可能性が高い	
	ホールダウン金物が着いていない可能性が高い	
	壁の配置バランスがチェックされていない	
増改築をした建物	壁、柱を抜いてしまった	
	壁量の再計算を行っていない可能性大	
	2階を増築したが1階を補強していない	
確認申請図面と間取りが 違う建物	狭い土地いっぱいに大きな建物を建てている	
	壁量の再計算を行っていない可能性あり	
	中間検査、完了検査を受けていない可能性あり	
	3階建てだが、平成4年以前の築である	
各種現象	風が吹くと揺れる	
	階段を駆け降りると揺れる	
	羽蟻が飛んだことがある	
	大きな窓や広縁が多い	
	二間続きの大きな部屋がある	
	駐車場の上に2階が乗っている	
	床のゴルフボールが転がる	
	建具の建付けが悪くなった	
	壁に亀裂がある、仕上材がよじれてきた	
	北側に窓が多く、壁がほとんどない	
	浴室のタイルの目地が切れている	
	家具の裏の湿気が乾かない（湿気・カビ）	
	建物周辺の水はけが悪い	
	雨が降るたびに雨漏りする	
	雨が降ると雨樋から水が溢れる	
その他気になる現象		
要注意項目数合計		